

A「そう思う」 B「どちらかといえばそう思う」 C「あまりそう思わない」 D「そう思わない」の4択により実施。
内、A・Bを選択したものを「満足度」として数値化した。

平成30年度 生徒回答

項目	設問	満足度
1	・学校に行くのが楽しい。	78%
2	・学校生活は、他校にない良さ(特色)があり、全般的に満足できる。	73%
3	・先生は私たちのことを大切に考えている。	85%
4	・学校生活に関するルール(遅刻、服装、頭髪、身だしなみ、下校時間など)やその指導は適切である。	85%
5	・将来の進路や生き方について考える機会がある。	90%
6	・学校は、希望する進路についてていねいに指導している。	78%
7	・学校は、進路に関する必要な情報(大学、企業等)を十分に提供している。	75%
8	・担任は、職業適性検査やクレペリン作業検査の結果について十分に説明している。	85%
9	・進学や就職などの目標を持って、毎日の学習に取り組んでいる。	64%
10	・資格取得に積極的にチャレンジしている。	74%
11	・先生は、いじめについて私たちが困っていることがあれば真剣に対応している。	72%
12	・担任の先生以外にも気軽に相談することができる先生がいる。	75%
13	・先生は、生徒の悩みや相談を聞いてていねいに対応している。	83%
14	・命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。	88%
15	・学校行事は生徒が積極的に参加できるように工夫されている。	78%
16	・文化祭・体育祭・教育旅行などの行事は楽しく行えるように工夫されている。	76%
17	・キャリア教育に関連させた校外学習や教育旅行の目的を理解し、積極的に参加している。	83%
18	・他校との交流や共同学習は意義があり、内容に満足している。	83%
19	・学校は私たちの障がいについてよく理解している。	92%
20	・先生は、聴覚障がいや生徒のコミュニケーション方法についてよく理解している。	97%
21	・先生は、生徒とのコミュニケーションに困らないように積極的に手話を覚え、使っている。	92%
22	・授業の内容が分かりやすい。	90%
23	・興味深い授業が多い。	59%
24	・先生は、授業でICT機器(iPad・ディスプレイ・電子黒板など)を使うなど、教え方に工夫をしている。	86%
25	・学習の成績は、試験の点数だけでなく、生徒の努力や授業に取り組む姿勢等を含めてつけられている。	86%
26	・担任は、個別の教育支援計画の内容についてていねいに説明している。	81%
27	・部活動は活発であり、学校生活を充実させるものになっている。	79%
28	・学校の生徒自治会活動に関心を持って参加している。	49%
29	・学校は、補聴器(人工内耳も含む)や聴力測定についての相談をていねいに行っている。	86%
30	・学校で地震や火災などの災害が起こった場合、どのように行動すればよいか具体的に知らされている。	98%
31	・教室や廊下などの清掃が行き届いている。	76%
32	・教室、特別教室、実習室等の施設・設備は授業や学校生活がしやすいように整備されている。	83%
33	・学校の図書室は、読みたい本が充実している。	57%
34	・図書室(本の貸出・調べ物・補習・自学自習など)をよく利用している。	39%
35	・宿題のほか、家庭での学習に積極的に取り組んでいる。	54%
36	・プリントなど、学校からの配布物はすぐに保護者にわたしている。	71%

77.75%

	過去調査 満足度				
	H29	H28	H27	H26	H25
1	72	73	70	79	77
2	69	63	67	60	71
3	86	H29新			
4	80	81	78	80	76
5	85	76	77	69	65
6	86	79	82	78	83
7	83	74	70	74	66
8	81	73	68	71	62
9	75	57	55	50	56
10	71	68	70	63	69
11	79	H29新			
12	79	H29新			
13	83	70	71	61	62
14	90	80	72	73	H26新
15	81	73	71	61	62
16	68	H29新			
17	83	82	77	73	63
18	76	72	80	70	59
19	92	H29新			
20	90	88	88	79	83
21	92	85	87	84	78
22	83	59	66	61	63
23	63	H29新			
24	82	85	88	86	78
25	89	88	92	83	78
26	77	65	65	67	63
27	73	64	71	63	63
28	59	41	44	37	41
29	85	85	76	77	84
30	93	89	69	76	78
31	68	76	79	69	77
32	85	86	82	81	80
33	46	57	58	49	61
34	45	29	38	24	39
35	58	52	46	47	43
36	73	74	61	63	61

77.1 ##### ##### ##### 66.9

平成30年度 保護者回答

番号	設 問	満足度
1	・子どもは学校に行くのを楽しみにしている。	88%
2	・学校の教育は全般的に満足できる。	92%
3	・学校のいろいろな教育活動を通して、子どもの成長を実感している。	92%
4	・学校は、保護者の要望や意見を尊重し、教育活動に取り組んでいる。	90%
5	・子どもは授業がわかりやすく楽しいと言っている。	83%
6	・教員は、授業でICT機器(iPad・ディスプレイ・電子黒板等)を活用するなど教え方に工夫をし、わかりやすい授業を行っている。	94%
7	・学習の評価は、テストの得点だけでなく、いろいろな面から学習の評価が行われている。	98%
8	・学校の生徒指導(遅刻、服装、頭髪、身だしなみ、手洗い、食事マナー、下校指導等)は適切である。	84%
9	・学校は将来の進路や職業などについて、適切な指導を行っている。	90%
10	・担任は、職業適性検査やクレペリン作業検査の結果について十分に説明している。	86%
11	・勤労観や職業観の育成をはじめ、進路指導(先輩の体験を聞く会、進路説明会、職場見学、職場体験、デュアルシステム、進路相談等)は適切である。	94%
12	・学校は、生徒の自己実現に向けて積極的に資格取得にチャレンジするように指導している。	92%
13	・学校は、進路に関する必要な情報(大学、企業等)を十分に提供し、説明している。	78%
14	・学校は、いじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	91%
15	・学校は子どもに生命を大切にす心や社会ルールを守る態度を育てようとしている。	90%
16	・学校は、教育情報について、提供の努力をしている。	88%
17	・学校は保護者に出す文書・事務連絡等は、適切(時期、情報量、情報内容等)である。	94%
18	・この学校の授業参観や学校行事に参加したことがある	86%
19	・学校は、PTA活動に積極的に取り組んでいる。	85%
20	・手話講座の開講や大仙古墳の清掃ボランティア活動など、聴覚障がい理解推進や地域連携に取り組んでいる。	94%
21	・学校は子どもの障がいについてよく理解している。	94%
22	・学校は、日常の教育活動において、子どもの人権を十分に尊重している。	90%
23	・学校は、補聴器(人工内耳を含む)や聴力測定についての相談をていねいに行っている。	90%
24	・教員は、生徒一人ひとりの聞こえやコミュニケーション状況に応じた指導を行っている。	88%
25	・教員は、保護者からの相談にていねいに対応している。	86%
26	・保護者懇談会(二者もしくは三者懇談)は満足できるものである。	92%
27	・担任は、保護者懇談のときに個別の教育支援計画について十分に説明し、意見を聞いている。	96%
28	・個別の教育支援計画に記載されている内容(指導目標、指導方法、指導内容、評価等)が日々の教育指導に反映されている。	90%
29	・部活動は活発であり、子どもにとって学校生活を充実させるものになっている。	83%
30	・キャリア教育に関連させた校外学習や教育旅行の取り組みが行われている。	98%
31	・文化祭、体育祭、教育旅行などの学校行事は、生徒が積極的に参加できるものになっている。	94%
32	・生徒の健康管理が行き届き、安全な学校生活が送れるよう配慮がなされている。	92%
33	・学校全体に清掃が行き届いている。	94%
34	・学校の教室、特別教室、実習室等の施設・設備は、学習環境の面で満足できる。	92%

90.3%

過去調査 満足度					
	H29	H28	H27	H26	H25
1	82	83	91	81	94
2	89	93	91	90	88
3	89	89	89	89	88
4	90	92	84	93	94
5	78	H29新			
6	90	93	96	98	95
7	90	94	94	93	94
8	86	95	89	93	81
9	95	H29新			
10	85	89	86	89	75
11	97	92	94	91	98
12	90	92	89	84	89
13	80	87	90	84	89
14	91	H29新			
15	92	95	90	89	
16	97	H29新			
17	97	67	90	89	91
18	79	95	90	87	
19	81	92	91	93	82
20	89	87	94	91	94
21	95	89	86	87	91
22	94	H29新			
23	90	87	86	85	90
24	87	91	90	91	94
25	98	91	90	93	98
26	95	97	94	95	97
27	95	95	90	98	97
28	95	74	91	96	92
29	85	84	77	73	68
30	95	92	96	89	95
31	92	92	96	96	94
32	97	97	94	96	93
33	98	97	99	98	98
34	94	98	96	96	95

91 90.3 90.8 90.6 90.9

平成30年度 教員回答

項目	設問	満足度
1	・学校の教育課題について教職員で日常的によく話し合っている。	78%
2	・クラス担任と教科担当者間の情報交換が十分にできている。	88%
3	・日々の教育活動や問題意識や悩みについて、気軽に相談し合えるような信頼関係が職場に存在する。	87%
4	・教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされ、教職員が意欲的に取り組める環境にある。	58%
5	・教育活動や校務分掌等において、P-D-C-Aサイクルが徹底されている。	64%
6	・学校は、生徒の実態や保護者のニーズに応じた教育課程を編成している。	69%
7	・教員は、生徒の実態に応じた分かりやすい授業を目指し、ICT機器（iPad・ディスプレイ・電子黒板等）を活用するなど、教材や指導方法を工夫している。	95%
8	・担任は、生徒の実態に応じて個別の教育支援計画（指導目標、指導方法、指導内容、評価等）を作成するにあたり、生徒や保護者にていねいに説明するとともに、意見や要望を聞いている。	91%
9	・教員は、教育活動を行う上で、積極的に個別の教育支援計画を活用している。	64%
10	・学校は、教育活動全般について、生徒や保護者の願いによく応えている。	90%
11	・学校はカウンセリングマインドを取り入れた生徒（生活）指導を行っている。	82%
12	・学校は、生徒の問題行動が起きた場合、組織的に対応できる体制が整っている。	79%
13	・学校の生徒指導（遅刻、服装、頭髪、身だしなみ、手洗い、食事マナー、下校指導等）は、全教職員で適切かつ効果的に取り組んでいる。	72%
14	・学校は生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている。	92%
15	・学校は、生徒の進路希望の実現のために、各学年に応じた系統的な指導を行っている。	81%
16	・学校は、適切な勤労観・職業観を育成するために、職場見学や職場実習を積極的に実施している。	92%
17	・学校は、進路に関する情報（大学、企業等）の収集及び活用において十分な取り組みができている。	90%
18	・担任は、職業適性検査やクレペリン作業検査の結果を生徒や保護者に十分に説明するとともに適切に活用している。	76%
19	・学校は、生徒の自己実現に向けて積極的に資格取得にチャレンジするように指導及び支援をしている。	97%
20	・学校はいじめ（疑いを含む）が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる。	79%
21	・学校は教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる。	85%
22	・学校は、キャリア教育に関連させた校外学習や教育旅行の取り組みを行っている。	90%
23	・学校は、生徒の興味・関心・意欲などを引き出す、あるいは高める行事や取り組みなどを行っている。	82%
24	・学校は学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。	87%
25	・学校は生徒や学校の各種情報を保護者へ発信・周知するように努めている。	93%
26	・学校は教育活動に必要な情報について、地域へ発信・周知するように努めている。	78%
27	・学校は手話講座や大仙古墳の清掃ボランティア活動など、聴覚障がい理解推進や地域連携に積極的に取り組んでいる。	98%
28	・学校は生徒の人権を尊重し、日常の教育活動を行っている。	92%
29	・学校は、生徒の障がいの状況に配慮した情報保障を行っている。	95%
30	・教員は、聴覚障がいについてよく理解し、生徒一人ひとりの聞こえやコミュニケーション状況に応じた指導を行っている。	92%
31	・学校で地震や火災などの災害が起こった際の危機管理マニュアルを作成し、実効性のある避難訓練を実施している。	82%
32	・学校は、健康管理が行き届き、安全な学校生活が送れるような配慮がなされている。	82%
33	・学校の施設・設備は、日常的に点検・管理が行われ、常に安全で円滑に利用できる状態にある。	87%
34	・教員は、部活動を通して生徒の心身の成長を図るために適切な指導及び支援を行っている。	89%
35	・学校は、手話の技量を向上させるための手話講習会が行き届いている。	95%
36	・学校は、授業力の向上のために公開授業や研究授業等に積極的に取り組んでいる。	90%

84.5%

項目	過去調査 満足度				
	H29	H28	H27	H26	H25
1	85	87	84	88	74
2	88	80	80	82	77
3	86	81	76	77	76
4	63	68	71	75	71
5	61	72	83	85	77
6	77	79	85	80	87
7	97	97	99	94	100
8	92	97	92	95	98
9	65	67	70	83	79
10	91	91	94	96	95
11	88	H29新			
12	75	70	68	66	65
13	72	59	65	70	53
14	92	H29新			
15	91	89	85	95	90
16	96	99	100	100	99
17	91	94	97	95	95
18	80	80	80	88	82
19	97	97	91	98	95
20	90	H29新			
21	84	H29新			
22	93	90	96	97	98
23	86	89	86	89	94
24	82	H29新			
25	88	95	97	98	98
26	89	H29新			
27	93	95	97	98	95
28	92	H29新			
29	96	92	95	97	100
30	90	89	89	91	97
31	84	81	88	95	95
32	90	91	98	97	95
33	78	89	95	94	93
34	91	89	87	92	88
35	88	72	75	85	85
36	79	83	96	99	97

85.5 ##### ##### ##### #####